専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

講 座 の 名 称	地域医療を支える四国病院経営プログラム					
実 施 方 法	①（通学）（ 昼間 ・（夜間）・（土日）） ② 通信 スクーリング（回数 回）					
指定講座番号（15桁）	3910014	—	2210011	—	4	
講 座 の 創 設 年 月 日 平成30 年4月1日	専門実践教育訓練給付金対象講座の指定期間 令和7年3月31日まで	過 去 一 年 の 講 座 実 績	入講者数（ 15 人）	修了者数 （ 14 人）		
訓 練 期 間	12ヶ月		総 訓 練 時 間	135時間		

1. 教 育 訓 練 目 標

①取得目標とする資格の名称、目標レベル	□ 業務独占資格・名称独占資格（ ） □ 職業実践専門課程（ ） □ キャリア形成促進プログラム（ ） □ 専門職大学院（ ） ■ 職業実践力育成プログラム（ 医療介護分野 ） □ 情報通信技術関係資格（ ） □ 第四次産業革命スキル習得講座（ ） □ 専門職大学、専門職短期大学、専門職学科（ ） 教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	高知大学大学院総合人間自然科学研究科医科学専攻
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	必修科目3科目及び選択科目2科目以上履修し、合格すること。（135時間以上の履修）
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況	医師、歯科医師、看護師、薬剤師、その他の医療従事者、事務職員、医療関連企業等の中で病院経営に関与している者（部署責任者、またはそれに準ずる者等）、今後関与する予定の者

2. 教 育 訓 練 の 内 容

教 科 （カリキュラム）	時 間	使 用 教 材 名
病院経営学講義(必修)	22.5	シラバス参照
病院経営学演習(必修)	22.5	
病院経営学実習(必修)	45	
マネジメント入門(選択)	22.5	
医療政策・医療経済学(選択)	22.5	
医療管理(選択)	22.5	
メディカルデータマイニング(選択)	22.5	
疫学研究のための統計学(選択)	22.5	
産業保健学I(選択)	22.5	
看護管理学(選択)	22.5	
看護管理学演習(選択)	22.5	

3. 受 講 者 と な る た め の 要 件（この講座を受講するために必要とされている条件など）

①受講するに当たって必要な実務経験等	医師、歯科医師、看護師、薬剤師、その他の医療従事者、事務職員、医療関連企業等の中で病院経営に関与している者（部署責任者、またはそれに準ずる者等）、今後関与する予定の者。
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	(1)大学を卒業した者 (2)学校教育法第104条第4項の規定により独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者 (3)専修学校の専門課程を修了した者 (4)個別の資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
③その他	

〔 特 記 事 項 〕

特になし

専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

4.　教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1)資格取得状況

① 前年度の修了者数	14 人			
② ①に係る教育訓練の入講者数	15 人			
③ ②のうち目標資格の受験者数	－ 人	受験率(③/②)	－	%
④ ③のうち合格者数	－ 人	合格率(④/③)	－	%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	0 人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	14 人	就職・在職率(⑤+⑥/②)	100	%

※1　前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。
　　この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。

※2　受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、
　　修了後に別の職に転職した者。

(2)受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数		13 人	
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	13 人	②A:就業者計
	2 非正社員、派遣社員	0 人	
	3 その他の就業(自営業等)	0 人	13
	4 非就業	0 人	②B:非就業者計
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0 人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0 人	
	3 社内外の評価が高まる	2 人	
	4 円滑な転職に役立つ	0 人	
	5 趣味・教養に役立つ	4 人	
	6 その他の効果	6 人	
	7 特に効果はない	1 人	13
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	－ 人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)
	2 希望の職種・業界で就職できる	－ 人	
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	－ 人	
	4 趣味・教養に役立つ	－ 人	
	5 その他の効果	－ 人	
	6 特に効果はない	－ 人	
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	－ 人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	－ 人	
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	－ 人	
	4 就職していない	－ 人	
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	6 人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)
	2 おおむね満足	6 人	
	3 どちらとも言えない	1 人	13
	4 やや不満	0 人	
	5 大いに不満	0 人	

(3)受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価 等)

受講した看護師の所属する所属長※から、受講後、職務に対する前向きな姿勢がこれまで以上に顕著に現れていると評価をいただいた。
所属長※　四国病院経営プログラムの評価委員会の外部評価委員(地域の病院長)

5.　教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	【各科目の合格条件】 ・授業への参加度(発言量、発言の質) ・出席点40%+クラスでの発言点60% ・提出物、実習についての発表により総合的に評価 ・出席、授業態度、レポートなどによる総合的判定　　等
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	

専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

6.　受講効果の把握方法	
(1)受講認定基準 (6ヶ月ごとの出席率・定期試験、進級試験等の具体的基準)	当該科目で60点以上の評価(評価方法は下記各科目の合格条件による)を得ること。
(2)受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	【各科目の合格条件】 ・授業への参加度(発言量、発言の質) ・出席点40%+クラスでの発言点60% ・提出物、実習についての発表により総合的に評価 ・出席、授業態度、レポートなどによる総合的判定　　等
(3)修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	60点以上の評価を必修科目3科目及び選択科目2科目以上で得ること。
(4)修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	【各科目の合格条件】 ・授業への参加度(発言量、発言の質) ・出席点40%+クラスでの発言点60% ・提出物、実習についての発表により総合的に評価 ・出席、授業態度、レポートなどによる総合的判定　　等

7.　受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	各科目において授業中に質問を受付けている。 質問等を随時受付けし、講師からの回答による個別指導を行っている。 また、2月に病院経営学実習の発表会を開催し、受講者の習得度・理解度を把握し、各個人に合わせた助言・指導を行っている。
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	受講中に修士課程や博士課程について紹介し、更なる能力向上や学位取得に繋がるようアドバイスし、バックアップしている。 また、履修証明プログラムとして開設している為、修了時に履修証明書を発行している。履歴書へ記載可能である。

8.　その他の事項

指定教育訓練実施者名及び代表者名	国立大学法人　高知大学　　(代表者名:学長　櫻井　克年)
住所及び連絡先	高知県高知市曙町二丁目5番1　　TEL:088－844-0111
施設名称及び施設長名	高知大学大学院総合人間自然科学研究科医科学専攻　　(施設長:高知大学大学院総合人間自然科学研究科医科学専攻長　降幡　睦夫)
住所及び連絡先	高知県南国市岡豊町小蓮　岡豊キャンパス　　TEL:088-880-2263、2290

苦情受付者	氏名	野口　悟	所属	高知大学医学部・病院事務部学生課	
連絡先	TEL	088-880-2577			
事務担当者	氏名	岡上　凌子	所属	高知大学医学部・病院事務部学生課大学院係	
連絡先	TEL	088-880-2263、2290			

専門実践教育訓練経費支払い方法			
①一括払 ②分割払 ③両方可能	1.　専門実践教育訓練給付金の対象となる経費　(①＋		176,200　円
	①入学料(税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		28,200　円
	②受講料(税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)		148,000　円
		第1期	74,000　円
		第2期	74,000　円
		第3期	円
		第4期	円
		第5期	円
		第6期	円
		(うち、必須教材費	円)
	2.　専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費　(①＋②＋③＋④)		9,800　円
	①　任意の教材費(税込額)		円
	②　実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)		円
	③　施設維持費(税込額)		円
	④　その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代)　(税込額		9,800　円
	3.　総額　(1＋2)　(税込額)		186,000　円